※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１６

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「精選　現代の国語」　（三省堂）						
副教材等	「新常用漢字必携パーフェクトクリア改訂版」（尚文出版）「図でつかむ　リード現代文１」（啓隆社）「ビジュアルカラー国語便覧　改訂版」（大修館書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業を通して、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」について学びましょう。
・「話すこと・聞くこと」においては、話し言葉の特徴をふまえて、相手の理解が得られるように表現を工夫しましょう。
・様々な文章について「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身につけましょう。
・ノートは要点を記録し、知らなかった情報をメモし、考えを整理するために不可欠のツールです。黒板を写すためのものではありません。自ら工夫し、活用してください。
・定期考査の前には教科書の本文を再度熟読し、自分自身で設問を想定しながら読み解きましょう。
・提出物の期限は必ず守りましょう。

２　学習の到達目標

（１）実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
（２）言語感覚を磨き、進んで表現することによって、国語の向上や社会充実を図る態度を育てることができる。
（３）主体的・対話的で深い学びをとおして、実社会に必要な国語の知識や技能を身につけ、論理的に考える力を身につけることができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特徴を理解し適切に使っている。	「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の３領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

※令和４年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	言葉やコミュニケーションの基礎を知り、学びに向かう姿勢を作る。 ［教材］ 伝える・伝え合う	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色をふまえ、正確さ、わかりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉使いについて理解し、使っている。 b［　書　］：自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、文体、語句などの表現のしかたを工夫している。 c：積極的に、学習課題に沿って、相手や目的に応じた表現のしかたを理解しようとしている。	観察 ワークシート	観察 ワークシート	観察 ワークシート
	具体と抽象を理解し、文章の要点を的確にまとめる。 ［教材］ 要点をつかむ	a：比喩、例示、言いかえなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し、使っている。 b［　読　］：文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などについて的確にとらえ、要旨や要点を把握している。 c：具体と抽象など対比の関係や、文章の要点をとらえようとしている。	観察 ワークシート 小テスト	観察 ワークシート 小テスト	観察 ワークシート
	目的や場面に応じて的確にわかりやすく伝える ［教材］ 的確に伝える	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色をふまえ、正確さ、わかりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉使いについて理解し、使っている。 b［ 話/ 聞 ］：話し言葉の特徴をふまえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現工夫している。 c：話し言葉の特徴に関心を持ち、聞き手が理解しやすい説明のしかたをしようとしている。	観察 ワークシート	観察 ワークシート	観察 ワークシート
2学期	他者と意見を交流し、意見を示す ［教材］ 意見を書く	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続のしかたについて理解している。 b［　書　］：読み手の理解が得られるように、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、構成や展開を工夫している。 c：文章の構成や論理の展開を意識し、根拠を明確にして意見を書こうとしている。	観察 ワークシート	観察 ワークシート	観察 ワークシート
	目的に沿った質問をして知りたかったことへの理解を深める。 ［教材］ 目的に沿った質問をする	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色をふまえ、正確さ、わかりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 b［　話/聞　］：論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現のしかたを評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：聞き手を意識し、構成や展開、表現のしかたを工夫して話そうとしている。	観察 ワークシート	観察 ワークシート	観察 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	他者の主張をふまえて、自分の考えを書く。 ［教材］ 主張を書く	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続のしかたについて理解している。 b［　書　］：読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 c：他者の主張を正しくとらえながら、説得力のある意見文を書こうとしている。	観察 ワークシート	観察 ワークシート	観察 ワークシート
3学期	目的に即して、文章から必要な情報を読み取る。 ［教材］ 主体的に読む	a：推論のしかたを理解し使っている。 b［　読　］：目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の糸を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。 c：必要な情報を読み取ったり、その情報を活用したりすることを意識しながら、文章を読もうとしている。	観察 ワークシート 小テスト	観察 ワークシート 小テスト	観察 ワークシート
	適切な情報を集め、問いを立てる。 ［教材］ レポートを書く	a：文章の効果的な組立て方や接続のしかたについて理解している。 b［　書　］：目的や意図に応じて、実社会の中から適切な材料を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にしている。 c：積極的に情報を集め、レポートを書く活動に意欲的に取り組んでいる。	観察 ワークシート	観察 レポート	観察

４　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準［ｂ］について…括弧内には［　話／聞、書、読　］のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２５　）時間

・書くこと　…　（　３５　）時間

・読むこと　…　（　１０　）時間